



岐阜県政記者クラブ加盟社各位

令和8年7月28日（火） 岐阜県発表資料			
担 当 課	担 当 係	担 当 者	電 話 番 号
農産園芸課	水田農業振興係	杉原	内線 4117 直通 058-272-8439 FAX 058-278-2692

県庁食堂のお米が県産ブランド米「ハツシモ」に切り替わります

大粒でしっかりとした食感が特長の県を代表するブランド米「ハツシモ」のおいしさと魅力を多くの方に知っていただくため、令和8年8月3日（月）から県庁職員食堂で提供するご飯が全て「ハツシモ」に切り替わるようになりました。

また、「ハツシモ」の消費拡大を目的に、8月5日（水）には県庁2階物販スペースにて販売を行います。

記

○県庁職員食堂での「ハツシモ」の切り替えについて

- 1 日 時：令和8年8月3日（月）から
- 2 場 所：県庁2階 職員食堂

*報道機関向けの説明を、8月3日（月）11時15分から、県庁3階会議室302で行います。希望される方は、7月31日（金）までに担当までご連絡ください。

○「ハツシモ」の販売について

- 1 日 時：令和8年8月5日（水）11時～14時
- 2 場 所：県庁2階 物販スペース
- 3 内 容：精米5kg袋、2kg袋、3合パックを販売

「ハツシモ」について

- ・ハツシモは昭和25年に岐阜県の奨励品種になって以降、岐阜県美濃平坦部の気候風土に適した品種として栽培が拡大し、本県の水稲面積の約4割を占めています。
- ・岐阜県内ではハツシモは作付面積が一番多い品種ですが、他の県ではほとんど生産されていないことから、「幻（まぼろし）の米」とも評されています。
- ・名前の由来は、かつては初霜の名のとおり、稲刈開始が、霜が降り始める頃であったことによるものです。現在の収穫時期は10月中旬頃です。
- ・食味はあっさりとし、大粒で噛みごたえがあり、寿司米としても好評です。

